

SC-14. アマチュアの間違い

横浜シャフルボード協会

“Amateur mistakes” by Lary Faris

抄訳：薩川俊三

75 ポイント・ダブルスゲームで、対戦相手の得点が 60 点台の時は、プレイヤーの目標は、対戦相手のディスクをキッチンに入れて、対戦相手の得点を減らすことだ。アマチュアは、時々この重要な目標が、あいまいになる。

図 A で、スコアがイエロー 63、ブラック 21 で、ブラックが大きくリードされている。ブラックはハンマーを持っていて、フレームの第 6 番目である彼の第 3 ショットを、シュートしようとしている。ボード上にブラック 7 がある。ブラックはどんなショットはすべきか？

私が見ていたゲームで、ブラックは自分の得点ディスクをカバーした。間違いだ！
ブラックはイエローを、キッチンに入れる必要がある。正しいショットは、自分の得点の反対側に、第 2 の得点だ。ブラックの、このフレームでの戦術は、キッチンベイトの得点ディスクを置き、それをクリアしようとしたイエローディスクがスティックしてボード上に残ったら、それをキッチンに入れることだった。ブラックはその戦術を続けるべきだ。

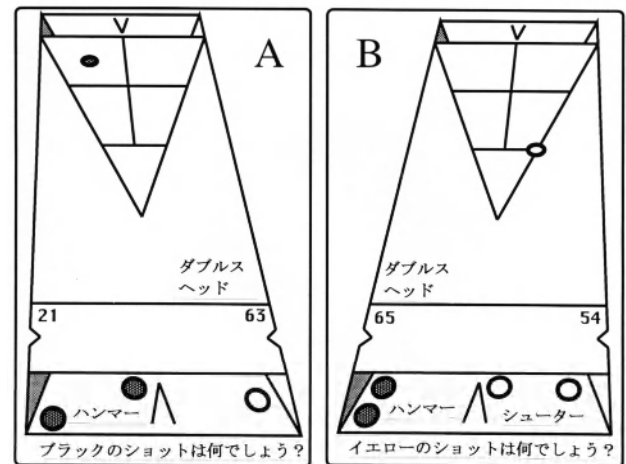


図 A

図 B

図 B で、イエローが 54 対 65 で、リードされている。ヘッドでブラックがハンマーを持っている。フットでもブラックがハンマーを持つのでイエローはなんとかして、ブラックディスクを、キッチンに入れたい。ボード上には、8/10 ラインと外側ラインとの交点に、イエローディスクがある。イエローはどんなショットをすべきか？

私が見ていたゲームで、イエローは自分のイエロー・ライナーを突いて、8 得点を隠した。間違いだ！ イエローの、このフレームの戦術も、キッチンベイトの得点ディスクを置き、それをクリアしようとしたブラックがスティックしてボード上に残ったら、それをキッチンに入れることだ。イエローディスクがボード上に残らなかったら、イエロー・ライナーを突いて得点を隠す。